

ラウンドテーブルディスカッション報告②

パネリスト 佐藤真実さんを囲んで

テーブル参加者のべ… 40名 ※約15分毎にテーブルチェンジあり

主な内容

<進行>

パネリストの佐藤さんに、ご質問いただければと思います。

<参加者>

シカテカフェでコーヒーコーナーを出す際はどのような手続きを踏んでいるか。

<佐藤さん>

保健所に臨時出店の届け出をしている。

<参加者>

シカテマーケットは開始時は出店はいくつあったか。

<佐藤さん>

約80あった。最初はフェイスブックなどによる周知であった。

<参加者>

出店者の入れ替えは。

<佐藤さん>

継続が2～3割、7～8割が新規。開催の1カ月前には定数いっぱいになることもある。最近では、申し込みの際出店場所を選べるようにしている。

<参加者>

当日運営にかかわるボランティアは。

<佐藤さん>

約20人いる。受付、駐輪場、道案内、会場などに配置。メイン7人でサブ13人。募集で募っている。継続的にかかわる方が多くいる。シャツや昼食を支給している。

<参加者>

交通指導員や民生委員を務められていての感想は。

<佐藤さん>

カフェは市の地域福祉行動計画の中で地域サロンを増やすことがあり、民生委員の務めでもあると捉えてる。言われるほど大変ではないと感じている。交通指導員も自治会長からお誘いをいただいた。地域との距離が近くなる、学校や警察ともつながりを持てるようになった。

<参加者>

防災ピクニック（3.9）についての経過は。

<佐藤さん>

浦和防災連合で3.11に合わせたイベントを行いたいということがきっかけで、別所沼公園を管理する、市公園緑地協会に知り合いがいることから開催につながられた。行政ができないことをやっていき、いろいろなつながりを広げていきたい。

<進行>

パネリストの佐藤さんに、ご質問いただければと思います。

<参加者>

いろいろな場に出ているが、今日は若い人が多いと感じた。職場では横のつながりはあるが、本音かどうかわからない。今、若い人はこういうことを求めているのかと感じた。

<佐藤さん>

SNSが発展しているが、やっていない人も多いのでは感じる。直接顔を見てつながりを求める人が多いのではと感じる。都内に行かなくてもさまざまものがあるということ発信できたらと考えている。

<参加者>

民生委員になってみての感想は。

<佐藤さん>

民生委員全体が高齢化しているが、何で人が足りないと言っているのか分からない。会社にいたらできなかったのではと思っている。

<参加者>

仕事でサロンなどにかかわっているが、何か一步を踏み出すきっかけは？

<佐藤さん>

世界のコミュニティ活動情報を紹介するサイトをみて、みんながやっているならば、自分でもできると思ったことがある

<進行>

パネリストの佐藤さんに、ご質問いただければと思います。

<参加者>

防災ピクニックについて期待と地域との連携は。

<佐藤さん>

地域には広報の協力をいただいている。イベントをとおして自分の気づきや自分たちのまちがどうなっているのかを考えるきっかけになればと考える。私自身、防災士の資格を取りにいつているが、災害時のトイレ事情は課題だと感じている。

<参加者>

断捨離ランド(5/18)について詳しく聞きたい。

<佐藤さん>

お金のやりとりなしでゆずる形で、人と物とその思いとのつながりで行いたい。マーケットは出店者の取り合いのような形になっていて疑問に感じ、違った展開を考えた。

<参加者>

地元での自主防災組織はどのような状況か。

<佐藤さん>

行政も市民も把握していない部分が多くあると感じる。最近では災害時に避難所ではなく、できるだけ自宅に対応していこうという流れがあるが、市民には伝わっていない部分が多いと感じる。今回、防災ピクニックで公園を借りれたのも『防災』があったからだと思う。